

📕 目次 ■ 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください) はじめに 警告 1 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。 動作環境 分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります) 2 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください) 保証の対象外になります。 ·警告 水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります) ·注意 小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。 (飲み込んだりする危険性があります) ・お手入れについて 取扱い上のご注意 注意 3 特長 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。 各部名称と働き 取付け取外しの時は慎重に作業をおこなってください。(機器の故障の原因となります) 次のようなところで使用しないでください。 4 内部USBポートに接続する場合 直接日光の当たる場所 5 ・内蔵USBポートがない場合 湿気や水分のある場所 6 Windows Vistaへのインストール 傾斜のある不安定な場所 ・正しくセットアップできたか確認する 静電気の発生するところ 通常の生活環境とは大きく異なる場所 Windows XP/2000(SP3以降)・Meへのインストール 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります) 7 ・正しくセットアップできたか確認する メディアの挿入 お手入れについて メディアの取出し 8 清掃する時は電源を必ずお切りください。 機器は柔らかい布で拭いてください。 ・パソコンの電源が切れている場合 シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。 ・パソコンの電源が入っている場合 トラブルシューティング 9 取扱い上のご注意 仕様 10 保証規定·保証書 本製品の取付け、取外しをする時には必ずパソコン内(ハードディスク等)のデータをすべてバックア ップ(MO、FD等)をしてください。 メディア内のデータは、必ず他のメディア(MO、FD等)にすべてバックアップしてください。 はじめに 特に修復・再現のできない重要なデータは必ずバックアップをしてください。 バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねま この度はUSB内蔵カードリーダADR-INMLT3BK・Wをお買い上げいただき、誠にありがとうご すのであらかじめご了承ください。 ざいます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は 大切に保管してください。 動作環境 本製品はUSBポート(1つ以上)を搭載した次のパソコンに対応しています。 USB2.0機器として使用する為にはUSB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載 した機器が必要です。 対応OS:Windows Vista·XP·2000(SP3以降)·Me 対応機種:各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ 2

特長

3.5インチベイ対応内蔵カードリーダ。 USB変換ケーブル付。 SD新規格SDHC(class6)16G、メモリースティック8G対応です。 36種類のメディアが読み書きできます。 4スロット同時認識します。 メモリースティックDuo・Pro Duoをアダブタなしで直接読むことができます。 USB2.0/1.1に対応したカードリーダです。 USB2.0機器として使用する為にはUSB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のボートを 搭載した機器が必要です。

各部名称と働き



3

■ 内部USBポートに接続する場合

ここでは、本製品をパソコンの3.5インチベイに内蔵し、付属のケーブルを使用して本製品と内部 USBポートを接続する場合の手順についてご説明いたします。接続は下記の手順で行います。 注意 わパーなどは取外し手順や機器の増設方法などはパソコンにより異なります。詳細につ きましてはパソコン本体の取扱説明書をご参照ください。

重要

接続の前に必ず本製品、パソコン本体、およびそこに接続された全ての周辺機器の電源をOFF にして、パソコン本体の電源コードをコンセントから外してください。接続時に内部ショートが 発生すると電源がONになる場合があります。感電や火災を防止するため、必ず電源コードを コンセントから外してください。

パソコン本体の電源をOFFにして電源コードを含む全てのケーブル を外してください。 パソコン本体のカパーを外し、必要な場合はフロントマスク等を取外 します。 本製品を3.5インチベイに接続します。完全に挿入してしまうとケー ブルの接続がやりにくくなりますので、半分くらい挿入した状態で次

の作業を行ってください。 (まだ、この段階ではネジ止めしません。)

重要

必ずパソコン内部またはUSB2.0インターフェースボードのUSBコネクタの仕様を確認して ください。

カードリーダのコネクタを内蔵USBポートに差し込みます。





SBコネクタを接続後、自動的にインストールが行 いれます。 アスクトレイにインストール完了のメッセージが表 瓶しいーやエアがくストーはれ、使用単幅になせん。	パソコンの電源が切れている場合
たったでインストールは完了です。	パソコンの電源が入っている場合
正しくセットアップできたか確認する デスクトップにある「マイコンビュータ」をダブルクリッ なして、「リムーバブルディスク」のアイコンが追加さ れていることを確認します。 XPの場合は、「スタート」「マイコンビュータ」です。	WindowsVistaの場合 本製品に挿入されているメディア内のデータを使用して いるアブリケーションをすべて終了します。 「フタート」「コンピュータッズのグリング」ます
	「リムーバブルディスク」を右クリックして、表示されたメニ
	ユーから「取り出し」をクリックします。
GA - バインルディスクのドライン番号にあいて Windows/ビソコンではリムー/バブルディスクのドライブ番号は順番に割当てられます。 パソコン内のドライブがで変わっている場合表示 されるリムー・バブルディスクアイコン リムーバブルディスク(F) …つンパクトブラッシュ(Type)スロット いッンログラチャーカード・スマートメディア専用スロット リムーバブルディスク(I) …・メロジクチャーカード・スマートメディア専用スロット 詳細はP.3をご覧ください。	メディアを取出します。 メディアを取出し後アクセスLEDは消灯します。
	Windows XP/2000(SP3以降)/Meの場合 本製品に挿入されているメディア内のデータを使用して いるアブリケーションをすべて終了します。 「スタート」「マイコンビュータ」をクリックします。
メディアの挿入	
メディアを挿入するとアクセスLEDが点灯します。 メディアの挿入は、裏表を確認し、スロットに水平に挿入してください。 メディアの挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、本製品やメディアを 破損する恐れがあります。 メディアをセットした状態でWindowsを起動しないでください。	・リムーハブルティスク」を石グリックして、表示された メニューから「取り出し」をクリックします。
	メディアを取出します。 画像は、OSによって若干異なります。
	注意 アクセス中に、本製品からメディアを取出すと、 データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

